

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p><b>1 コロナ禍による財政状況について (40分)</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症のまん延により、国は「緊急事態宣言」を発出するなど、感染拡大防止策に取り組んできました。また、経済活動に多大な影響を与えないよう、経済対策のため補正予算を組み、対応を同時に進めてきております。</p> <p>一方、本市の一般会計予算においても、昨年度は18件、本年度も9月までに7件の補正予算を組み、感染症関連事業に取り組んでおります。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した「市民を支援するための事業」や、市の一般財源による「市民を感染症から守るための事業」、さらに国や県の補助制度を活用した「感染症予防の事業」を実施することで、様々な面からコロナ禍における市民生活を支えています。</p> <p>これから本格的な冬を迎え、第6波といわれる感染の再拡大が懸念され、更なる財政出動が求められる場面も想定されます。</p> <p>こうしたことを踏まえ、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) コロナ禍による本市の財政への影響について (令和2年度、令和3年度)</p> <p>(2) コロナ禍による学校教育現場における影響について</p> <p>(3) コロナ禍による令和3年度事業への影響について</p> <p>(4) 基金に対する考え方と今後の見通しについて ア 財政調整基金について イ 都市施設整備基金及び公共施設保全基金について</p> <p>(5) 国・県からの地方に対する財政支援の状況と今後の見通しについて</p> <p>(6) コロナ禍の経験を踏まえた令和4年度の予算編成について</p> <p>(7) コロナ後の第6次総合計画(前期基本計画)の進め方、考え方について</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>